

令和7年度公聴の状況について

青谷地域において、令和7年度に開催した公聴(地域の未来づくり懇談会、各地区の語る会)の状況について、次のとおり報告いたします。

1 地域の未来づくり懇談会について

(1)目的

市民と市の幹部職員等が直接意見交換することにより、地域と行政が一体となって地域課題解決に取り組み、「協働のまちづくり」の推進を図り市政の一層の発展を目指す。

(2)開催対象地区および開催時期

令和7年度(前期)は、10地区を対象に開催希望の意向を確認し7～8月に、令和7年度(後期)は、9地区を対象に開催希望の意向を確認し10～11月に懇談会を実施します。複数の地区での合同開催も可能となりました。(開催希望に関するアンケートは3年に1回の実施)

【令和7年度(前期)対象地区】青谷地域なし

【令和7年度(後期)対象地区】青谷地域⇒中郷・青谷(2地区)

(3)開催結果

開催なし(該当地区からの希望なし)

2 各地区の語る会

令和6年度まで開催していた総合支所が主催する地区座談会から、各地区公民館・まちづくり協議会が主催する「地区を語る会」へ要望に応じて総合支所が出席し、地域住民と意見交換を行う。

令和7年度出席状況:勝部地区

(1)勝部を語る会

日時:令和8年1月24日(土)13時～17時

場所:勝部地区公民館 大会議室

内容:地域交通、かちべ伝承館について議論

《主な質問・意見》

【地域交通】

Q.他の地区のまちづくり協議会の検討状況は。

⇒日置地区は進んでおり、アンケートを実施している。日置谷、中郷地区は部会を立ち上げたところ

Q.5つの地区が合意して実施する必要があるのか。

⇒検討状況を見ながら、谷毎で進める可能性もあるし、地域と一緒に考えたい。

Q.勝部が共助交通を導入した場合、青谷バスはどうなるのか。

⇒市有償運送と共助交通は両立できないので、廃止になる。

Q.どこかの地区だけ導入した場合、他の地区の有償運送はどうなるのか。

⇒WG等での検討結果次第だと考える。交通が全く無くなることは無い。

Q.共助交通でなくとも、タクシー助成でやれるのではないか。

⇒本課で検討したが、予算が多額になるとのことで困難と判断した。

Q.学童はどうなるのか。

⇒学童については別で考えていく。(保証されるべきもの)

Q.ケーブルテレビで予約など高齢者の利用しやすい形、貨客混載なども検討すべき。

⇒WGに伝えていく。

【公共施設のあり方(かちべ伝承館)】

Q.譲渡した場合は施設の固定資産税がかかるのか。

⇒民間施設になれば、かかってくる。

Q.土地も含めて譲渡になるのか。個人でも対象になるか。

⇒それも含めて検討することになる。

Q.譲渡を受けられる人はいないのでは。ボイラーも壊れているので、修繕が必要。市は手放したいのだろうが、現状でもらっても、何もできない。

⇒修繕については、担当課へ伝える。

Q.どこが主体で検討を進めるのか。

⇒BFOじげと勝部まち協が中心。そこに地域団体や行政も加わって議論を重ねていく。

かちべ伝承館は農業施設だが、元々地域活性化が目的だったと思う。今回指定管理が5年から3年に短縮した理由は、この期間に地域で施設をどう活用していくかを考えるためとのこと。

青谷にはようこそ館、郷土館、和紙工房、史跡公園などたくさん施設がある。伝承館も上手に施設同士で連携していく形ができないか。今の伝承館、勝部地区、青谷地域、全市域でどうしていくかを考えることが重要。

令和7年4月16日

鳥取市自治連合会
各地区会長 様

鳥取市長 深澤 義彦
(公印省略)

令和7年度 地域の未来づくり懇談会について

日頃から、市政推進につきましてご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、令和7年度の開催対象地区を下記のとおりお知らせします。

については、対象地区へ別途「開催希望に関するアンケート」を配布しますので、令和7年5月23日(金)までに協働推進課（支所地域は各支所地域振興課）へご提出くださいますようお願いいたします。

記

1. 目的

市民と市の幹部職員等が直接意見交換することにより、地域と行政が一体となって地域課題解決に取り組み、「協働のまちづくり」の推進を図り市政の一層の発展を目指す。

2. 開催対象地区及び開催時期

令和7年度（前期）は、10地区を対象に開催希望の意向を確認し7～8月に、令和7年度（後期）は、9地区を対象に開催希望の意向を確認し10～11月に懇談会を実施します。複数の地区での合同開催も可能となりました。（開催希望に関するアンケートは3年に1回の実施）

【令和7年度（前期）対象地区】

地区	地域	地区	地域	地区	地域	地区	地域
若葉台	鳥取	松保	鳥取	用瀬	用瀬	鹿野	鹿野
東郷	鳥取	千代水	鳥取	社	用瀬		
豊実	鳥取	成器	国府	浜村	気高		

【令和7年度（後期）対象地区】

地区	地域	地区	地域	地区	地域
醇風	鳥取	大正	鳥取	国英	河原
美保南	鳥取	賀露	鳥取	中郷	青谷
大和	鳥取	宮下	国府	青谷	青谷

3. 開催方法

平日（火曜日又は金曜日）の午前10時から午後8時までで、1時間から1時間30分を予定。

(1) 懇談内容(テーマを1～2項目)

テーマは地域コミュニティ計画に掲げられている地域の課題・目標から抽出し、地域で取り組みたいことや地域の目標について意見交換。(地区要望等と重複しない)

(2) 進行方法

進行は地区の代表者等（実情に詳しい方）が行い、車座方式で実施（参加者数に応じて変更可）

(3) 出席者（地区側）

テーマに沿って地区側で決定する。（目安は10名以上）

(4) 出席者（市側）

懇談するテーマや内容を担当する部課長（テーマに沿う部署）

4. 今後のスケジュール

4月16日～	地区会長会で令和7年度の懇談会の説明、受付開始、調整
<u>5月23日</u>	<u>アンケート提出期限</u> （支所地域は、各支所地域振興課へ）
随時	開催希望地区と「課題シート」を基に個別に事前協議
7月～ 8月	懇談会(前期)の開催
10月～11月	懇談会(後期)の開催

【問い合わせ先】

- ◇ 鳥取地域・・・市民生活部協働推進課【鳥取市役所本庁舎2階27番窓口】
〒680-8571 鳥取市幸町71番地 電話：(0857) 30-8176
- ◇ 支所市域・・・各総合支所 地域振興課
 - ・ 国府 〒680-0197 鳥取市国府町宮下1221 電話：(0857) 30-8652
 - ・ 福部 〒689-0102 鳥取市福部町細川668 電話：(0857) 30-8662
 - ・ 河原 〒680-1221 鳥取市河原町渡一木277 電話：(0858) 71-1722
 - ・ 用瀬 〒689-1201 鳥取市用瀬町用瀬832 電話：(0858) 71-1892
 - ・ 佐治 〒689-1313 鳥取市佐治町加瀬木2519-3 電話：(0858) 71-1912
 - ・ 気高 〒689-0331 鳥取市気高町浜村282-1 電話：(0857) 30-8672
 - ・ 鹿野 〒689-0405 鳥取市鹿野町鹿野1517 電話：(0857) 30-8682
 - ・ 青谷 〒689-0592 鳥取市青谷町青谷667 電話：(0857) 30-8692

地域の未来づくり懇談会の開催までの流れ

●開催希望日の60日（2か月）前

申請（希望する地区→市） **※5月23日（金）**まで

次の4項目を取りまとめ、協働推進課へアンケートを提出（対象地区のみ）

①テーマ：（地区内で1～2項目に絞る）

※まちづくり協議会で策定している地域コミュニティ計画に挙げられている目標など、“地域が力を入れていること”“今後地域が実施しようとしていること”について

②懇談内容：（具体的にどういった内容について意見交換するか）

③参加予定者：（テーマ等をふまえて地区で設定）

④希望日程：（平日の10時から20時までの間で設定：最長1.5時間）

※希望日程は、候補日を複数案ご提示いただく。

●開催45日前

結果回答（市→地区）

①内容を確認（必要に応じて地区に聞き取り）

②市側の対応者を決定し、日程案と合わせて申請地区へ回答

開催準備

①開催日程等の決定

②参加者への連絡、資料の作成等（地区）

③会場の調整、資料の作成等（市）

●当日

（地区）

①参加者の受付

②懇談会の進行

（市）

①テーマ・懇談内容に応じて市対応者が地区へ出向く

②地域住民との意見交換を実施（内容に応じて市の施策説明）

【会の流れ】※平日10:00～20:00（1～1.5時間程度）

① 開会

② 地区代表あいさつ

③ 意見交換（テーマ）

④ 閉会

※懇談会の内容については、後日概要録を作成し、地区公民館をとおして地区会長様をはじめとする出席者の方々に配布するとともに、鳥取市公式ホームページにも掲載します。

第48回

勝部を語る会

語る会テーマ

「勝部地区の課題について」

- ①地域交通の将来
- ②公共施設(勝部伝承館)の再配置

説明者:青谷町総合支所職員

来賓:鳥取県議会議員

鳥取市議会議員

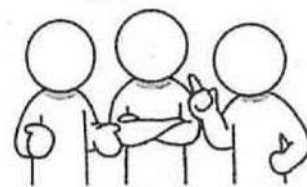
茶話会、懇親会

語る会終了後、交流と意見交換の場として、茶話会(酒類なし・参加費500円)および懇親会(酒類あり・参加費1,000円)を、別室にて同時に開催します。

ご都合に応じて、いずれか、または両方にご参加いただけます。

申込締め切り

1/16(金)



日時

令和8年

1/24(土)

12:30~受付開始

語る会

13:00~14:50

茶話会、懇親会

15:00~17:00

場所

勝部地区公民館
大会議室

共催:鳥取市立勝部地区公民館

勝部地区自治連合会

問い合わせ・お申込み:TEL.0857-87-0340

第48回 勝部を語る会

日時:令和8年1月24日(土)13時~

場所:勝部地区公民館 大会議室

日 程

受 付 12:30~13:00

開会行事 13:00~13:05

- ・館長あいさつ
- ・来賓紹介
- ・日程説明

テーマ「勝部地区の課題について」 13:05~14:50

・説明者:青谷町総合支所職員

①地域交通の将来

②公共施設(かちべ伝承館)の再配置

閉会行事 14:35~14:55

- ・来賓あいさつ
- ・支所長あいさつ
- ・館長あいさつ

☆茶話会、懇親会 15:00~17:00

会場:勝部地区公民館 大会議室

<×モ>

1 鳥取市(青谷町)の交通の現状

少子高齢化・人口減少の進展等により、生活交通の維持・確保という課題はその重要性を年々増している。一方、民間の交通事業者は運転手の確保に非常に苦慮されており、この影響でバス路線の廃止・縮小等が行われている中、本市としては共助交通^{*1}の導入による生活交通の維持・確保を推進している。

※ 1：共助交通...

運賃をいただいて人を運ぶ事業は、国の許可を受けた民間事業者が、緑ナンバーの車両を使って行うことが基本。しかし、この事業が十分行われていない地域では、特別に地方自治体等が自家用車(白ナンバーの車両)を使って、事業を実施することが可能(『交通空白地有償運送』という)。この『交通空白地有償運送』のうち、地域の中の営利を目的としない団体が運行主体となって行う生活交通確保策が共助交通。

2 青谷町の生活交通の維持・確保に係る主な経過

- ◎ 令和2年3月に策定された「鳥取市生活交通創生ビジョン」の中で、路線バスの勝部線・日置線は「路線の縮小や廃止の可能性が高い」とされる。
- ◎ 令和2年9月25日、生活交通の維持・確保策を検討するため、「鳥取市青谷町地域生活交通協議会」を設置。
 - ◆ この協議会には各まちづくり協議会からの代表者も参加。
- ◎ 令和3年8月31日に開催された「第5回鳥取市青谷町地域生活交通協議会」で、“バス路線廃止後は、共助交通への移行を検討する。それまでの当面は市有償運送事業^{*2}で対応する。”という方針が出される。

※ 2：市有償運送事業...

『交通空白地有償運送』のうち、市が運行主体となって行う事業。

- ◆ この方針が出された以降、市有償運送事業の具体的な運行方法等を検討するとともに、まちづくり協議会に共助交通の導入についての検討を依頼。

【まちづくり協議会に共助交通の導入について検討を依頼した理由】

まちづくり協議会が、「地域をよりよいものにしていくため、自分たちのまわりでどのような課題があるかを地域住民の視点で検討し、地域が一体となって課題解決に向けて取り組む」ことを目的とする組織であり、生活交通の維持・確保策は、まさに地域の重要な課題であるため。

- ◎ 令和5年8月23日に開催された「鳥取市生活交通会議」で、路線バス運行事業者が「令和5年度末で廃止」と表明。
- ◎ 令和6年3月31日、路線バス廃止。
- ◎ 令和6年4月1日、「青谷バス」(市有償運送事業)の運行開始。
- ◎ 令和7年12月9日、各まちづくり協議会で検討を進めていくうえでの課題の集約、その課題への対応策の検討等を目的に、「鳥取市青谷町地域生活交通協議会」内に『共助交通WG』を設置。

3 青谷バス

- ◆ 別紙時刻表参照

4 今後の共助交通の導入に向けた検討の進め方(案)

- ◎ 令和7年12月9日の第1回『共助交通 WG』で地域住民の移動に関するニーズ調査の項目等について、それぞれのまちづくり協議会に持ち帰り検討することとなる。
 - ◎ 令和8年1月下旬に開催予定の第2回『共助交通 WG』で、調査項目の調整、調査実施に向けたスケジュールの調整等
 - ◎ (時期未定)それぞれのまちづくり協議会でニーズ調査の実施と共助交通導入に向けた検討
 - ◎ (時期未定)第3回『共助交通 WG』で、それぞれのまちづくり協議会での検討状況の情報共有、今後の対応についての検討など
- ... と、『共助交通 WG』を中心に、共助交通の導入に向けた検討・調整等を行っていく予定。

5 まとめ

- 市として、現在運行している「青谷バス」の利便性向上に引き続き努めていく。利用率が低いと運行継続に支障が出ないとも限らないので、積極的な利用をお願いしたい。
- 生活交通の維持・確保は地域の大きな地域課題。この認識のもと、現在まちづくり協議会に共助交通の導入についての検討をお願いしているところ。まずは「地域住民のために必要な生活交通はどんなものか」を把握していただき、「それがどうすれば自分たちで運行できるか」を、まちづくり協議会が中心となり、多くの人を巻き込みながら検討していただきたい。

R6～7年度 青谷バス利用実績（勝部線）

（単位：人）

便	小学校下校便						青谷行き						桑原行き						合計				
	1	2	3	4	5	6	31	32	33	34	35	36	37	41	42	43	44	45	46	学	予約	定時	
区分	学	学	学	学	学	学	予約	学	定時	定時	予約	予約	予約	予約	予約	予約	定時	定時	予約				
R7.4月	25	17	24	16	51	0	5	229	15	105	10	1	1	37	9	23	81	37	9	695	362	95	238
R7.5月	0	28	28	25	74	0	6	273	18	111	14	3	1	42	8	22	90	35	6	784	428	102	254
R7.6月	0	1	25	24	76	0	4	280	14	93	19	2	0	39	6	22	82	33	6	726	406	98	222
R7.7月	0	14	6	15	36	1	2	194	14	104	10	10	6	42	13	23	97	27	5	619	266	111	242
R7.8月	0	27	2	8	6	0	1	76	22	93	16	1	2	42	14	7	58	30	0	405	119	83	203
R7.9月	0	0	43	28	89	0	0	309	15	93	11	3	2	37	4	34	111	20	1	800	469	92	239
R7.10月	15	16	37	31	66	0	0	341	30	108	12	1	0	39	16	22	146	20	0	900	506	90	304
R7.11月	0	0	52	24	89	0	0	294	31	106	14	2	2	41	5	29	143	24	1	857	459	94	304
R7.12月	0	13	26	20	77	0	0	250	34	100	14	10	1	37	18	30	161	17	0	808	386	110	312
R8.1月	6	0	25	28	65	0	1	258	63	87	18	9	11	42	13	32	152	22	0	832	382	126	324
R8.2月	0	12	25	25	69	0	2	276	54	84	12	7	4	29	19	33	139	18	0	808	407	106	295
R8.3月	10	3	19	12	55	0	1	211	49	90	15	4	2	35	15	27	119	15	0	682	310	99	273
R8.4月	15	16	34	15	47	0	0	281	53	107	5	7	2	42	13	35	61	35	0	768	408	104	256
R8.5月	0	15	49	22	62	0	0	346	51	93	8	2	6	46	5	30	65	48	1	849	494	98	257
R8.6月	0	2	72	36	88	0	2	383	57	89	11	7	3	36	15	45	54	44	0	944	581	119	244
R8.7月	0	15	40	25	45	0	2	260	49	96	15	6	4	39	13	28	50	55	0	742	385	107	250
R8.8月	0	7	15	9	10	0	0	90	46	87	11	1	1	36	10	18	24	43	1	409	131	78	200
R8.9月	0	0	68	35	80	0	0	344	77	100	10	5	4	35	9	49	50	34	2	902	527	114	261
R8.10月	13	29	42	36	66	0	2	386	76	105	12	5	3	55	21	30	70	28	0	979	572	128	279
R8.11月	0	0	58	35	59	0	0	303	60	86	16	4	5	37	15	27	69	30	0	804	455	104	245
R8.12月	0	24	47	26	61	0	0	327	76	99	18	6	2	43	19	37	57	35	0	877	485	125	267
合計	84	239	737	495	1,271	1	28	5,711	904	2,036	271	96	62	831	260	603	1,879	650	32	16,190	8,538	2,183	5,469
1便あたりの利用者数	6.46	7.47	3.28	7.39	6.08	1.00	1.00	17.15	2.22	5.00	1.33	1.35	1.41	2.33	1.60	2.39	4.64	1.60	1.03				

定時：時刻表どおりに運行する便
 予約：乗車するには予約が必要な便、予約がない場合運行しない
 学：青谷小学校の予約により運行する便、児童の登校がない日は運行しない

～公共施設(かちべ伝承館)のあり方について～

1 鳥取市の公共施設のあり方検討について

更新時期によらず公共施設の再配置を個別具体的に進めるため、令和6年度に「施設仕分け」を行い、利用圏域が町内・集落単位、地元主体で管理可能な 197 施設を「譲渡・廃止の検討」対象施設とし、「かちべ伝承館」も対象となっている。

また、令和7年2月には速やかに自治会等へ譲渡を進めるため、「鳥取市有施設の民間等への譲渡に関する取扱い方針」が改訂されたところである。

【参考】※ 下記例は代表例であり、施設によっては例によらず他区分に分類される施設もある。

- 「当面は維持」とした施設・・・・・・214 施設(例:学校・庁舎等)
- 「施設別に検討」とした施設・・・・・・401 施設(例:地区体育館、観光施設等)
- 「譲渡・廃止の検討」とした施設・・・197 施設(例:利用圏域が地元限定される加工施設や集会所等)

2 かちべ伝承館について(基本情報)

所在地 青谷町鳴滝 14-1

延べ床面積 431.02 m²

主な建築日 平成 10 年 11 月 17 日

施設分類 農業振興施設

施設管理者 現在「NPO 法人 BFO じげ」が指定管理

※ 令和 8 年 4 月～令和 11 年 3 月まで指定管理期間更新予定

施設区分・・・農業振興施設

現状・・・・指定管理者制度導入施設(指定管理者「NPO 法人 BFO じげ」)

「鳥取市有施設の民間等への譲渡に関する取扱い方針」における、譲渡検討対象施設。

課題・・・・館内施設の(厨房機器・ボイラー等)の老朽化

方向性・・・・現状利用での行政による更新(建替え)は行わず、地元等への譲渡を検討していく。

次期指定管理期間内で、青谷地区全体の公共施設のあり方検討も踏まえながら、かちべ伝承館の方向性を検討していく。

- 施設の譲渡または廃止について令和11年末までに検討が必要とされているが、かちべ伝承館は令和9年度末までに方向性を決定したい。(指定管理期間との兼ね合いのため)

今後の方向性について(例)

- BFO じげが施設譲渡を受ける場合

現在の事業(農産物の加工販売)を継続しながら新たな収益化に取り組んでいく。

- 地元(まちづくり協議会等)が譲渡を受けた場合

まちづくりの拠点として地域活性化を推進するため、新たな活用と事業化に取り組む。

- 地元や BFO じげが施設譲渡を希望しない場合

施設は普通財産に移行し、市は施設の利用要件を緩和し、様々な利用(工事の事務所など)に対応する。

勝部の人口推移

集落名	H16.11 (2004)		H21.11(2009)		H26.11 (2014)		R1.11(2019)		R6.11 (2024)		R7.11 (2025)		H16.11の市町村合併時を100として減少率を計算	年齢別人口(R7.9末現在)		
	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口		0～14	15～64	65～
桑原	41	148	39	144	44	119	41	95	38	83	35	77	48%	3	25	51
澄水	54	182	48	151	44	126	43	102	38	83	38	80	56%	0	34	47
楠根	30	107	27	90	26	79	24	64	23	56	23	52	51%	0	19	34
紙屋	40	136	40	123	41	108	38	93	31	71	30	69	49%	4	25	41
田原谷	44	154	44	131	41	107	40	101	38	82	37	79	49%	3	31	45
八葉寺	46	115	42	103	41	92	35	79	28	64	25	59	49%	5	24	30
	255	842	240	742	237	631	221	534	196	439	188	416	51%	15	158	248

※住基上の人口であり、実際の居住数とは異なります。

421
4% 38% 59%

参考

地区名等	H16.11 (2004)		H21.11(2009)		H26.11 (2014)		R1.11(2019)		R6.11 (2024)		R7.11 (2025)		減少率	年齢別人口(R7.9末現在)		
	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口		0～14	15～64	65～
日置	403	1,363	405	1,250	391	1,072	376	917	360	795	354	766	44%	33	305	433
日置谷	383	1,153	412	1,098	411	999	400	882	357	764	353	746	35%	68	363	316
中郷	458	1,529	465	1,417	450	1,257	431	1,097	426	972	425	945	38%	53	483	408
青谷	985	3,185	963	2,879	980	2,631	978	2,359	958	2,084	948	2,010	37%	165	939	922
青谷計	2,484	8,060	2,485	7,386	2,469	6,590	2,406	5,789	2,297	5,054	2,268	4,883	39%	334	2,248	2,327
旧鳥取市	57,426	150,599	60,130	149,426	62,410	148,592	64,237	146,016	66,052	141,784	66,247	140,449	7%	17,507	81,845	41,215
鳥取市計	72,420	200,515	75,706	196,736	78,425	193,083	80,370	187,034	82,126	179,404	82,211	177,208	12%	21,181	100,421	55,854